

H24年度
下半期

市の財政事情を報告します

平成25年
3月31日現在の
執行状況

市民の皆さんに納めていただいた税金やそのほかの歳入などが、どのようなことに使われたのかを知っていただくため、財政執行状況をお知らせします。出

納整理の期間（4月1日～5月31日）の数字が含まれないため、決算の数字とは異なります。

※表の金額は概算です。

■一般会計 歳入の状況

科目	予算現額	収入済額	収入率
市税	139億 3,981万円	139億 1,463万円	99.8%
地方譲与税	5億 7,655万円	5億 8,807万円	102.0%
地方消費税交付金	9億 8,046万円	9億 7,273万円	99.2%
地方交付税	104億 3,696万円	109億 5,330万円	104.9%
分担金及び負担金	8億 4,721万円	6億 6,103万円	78.0%
使用料及び手数料	4億 7,898万円	4億 5,069万円	94.1%
国庫支出金	44億 2,985万円	35億 3,076万円	79.7%
県支出金	36億 4,624万円	27億 3,638万円	75.0%
繰入金	19億 4,652万円	56万円	0.0%
繰越金	15億 5,112万円	15億 5,113万円	100.0%
諸収入	6億 8,611万円	5億 1,579万円	75.2%
市債	65億 6,370万円	4億 9,120万円	7.5%
その他	6億 5,930万円	6億 9,490万円	105.4%
合計	467億 4,281万円	370億 6,117万円	79.3%

■一般会計 歳出の状況

科目	予算現額	支出済額	執行率
議会費	3億 3,710万円	3億 3,271万円	98.7%
総務費	79億 2,585万円	45億 369万円	56.8%
民生費	137億 4,380万円	119億 8,263万円	89.2%
衛生費	50億 4,114万円	38億 3,870万円	77.2%
労働費	2億 4,207万円	1億 9,052万円	78.7%
農林業費	18億 1,552万円	12億 9,051万円	78.2%
商工費	4億 2,673万円	4億 170万円	94.1%
土木費	42億 365万円	26億 4,128万円	80.3%
消防費	16億 3,675万円	14億 4,831万円	91.0%
教育費	35億 1,551万円	26億 945万円	87.7%
災害復旧費	13億 4,584万円	6億 4,964万円	70.3%
公債費	64億 7,885万円	50億 1,287万円	77.4%
予備費	3,000万円	0円	0.0%
合計	467億 4,281万円	349億 200万円	74.7%

※市の借金である市債の収入済額は4億9,120万円であり、市債の予算現額に対して7.5%の収入となっています。収入率が低いのは5月に借りの金額が大きいためです。また、予算現額には繰越明許費*などを含んでいます。

*繰越明許費：翌年度に限り繰り越して使用することができる予算のこと

■市税の状況

皆さんに納めていただいた税金のうち、固定資産税がもっとも多く、収納額は74億80万円です。また、市民税の収納額は56億1,060万円、市税全体に対して約40.3%となっています。

区分	予算現額	収納額	収納率
市民税	56億 9,035万円	56億 1,060万円	98.6%
固定資産税	73億 4,121万円	74億 80万円	100.8%
軽自動車税	2億 2,968万円	2億 3,135万円	100.7%
市たばこ税	6億 1,966万円	6億 1,176万円	98.7%
鉱産税	6万円	4万円	66.7%
都市計画税	7万円	23万円	328.6%
入湯税	5,878万円	5,983万円	101.8%
合計	139億 3,981万円	139億 1,461万円	99.8%

■特別会計・財産区特別会計 歳入歳出の状況

	会計名	予算現額：A	歳入		歳出	
			収入済額：B	収入率 B/A	支出済額：C	執行率 C/A
特別会計	国民健康保険事業	106億 3,439万円	97億 9,037万円	92.1%	91億 3,569万円	85.9%
	住宅新築資金等貸付	1億 5,192万円	5,561万円	36.6%	1億 2,928万円	85.1%
	駐車場事業	4,304万円	4,732万円	109.9%	2,162万円	50.2%
	介護保険事業	92億 5,759万円	85億 9,392万円	92.8%	83億 7,957万円	90.5%
	農業集落排水事業	26億 8,776万円	18億 7,810万円	69.9%	18億 9,649万円	70.6%
	公共下水道事業	7億 8,039万円	7億 1,832万円	92.0%	5億 8,670万円	75.2%
	浄化槽事業	2,330万円	2,157万円	92.6%	1,928万円	82.7%
	サービスエリア	1,464万円	1,317万円	90.0%	747万円	51.0%
	市街地再開発事業	8億 7,428万円	4億 5,671万円	52.2%	5億 1,711万円	59.1%
	後期高齢者医療	9億 4,722万円	9億 1,909万円	97.0%	8億 2,078万円	86.7%
財産区	島ヶ原財産区	2,852万円	2,852万円	100.0%	832万円	29.2%
	大山田財産区	988万円	3,055万円	309.2%	356万円	36.0%
	合計	254億 5,293万円	225億 5,325万円	88.6%	215億 2,587万円	84.6%



■基金

基金とは家計に例えると貯金のようなものです。基金の総額は160億8,730万円で、主なものは次のとおりです。

区 分	基金額
財政調整基金	40億 1,529万円
伊賀市振興基金	25億 3,359万円
庁舎建設基金	14億 5,075万円
国民健康保険給付費支払準備基金	11億 8,119万円

■一時借入金

一時借入金とは、支払いのための現金不足を補うために借り入れる資金で、同じ会計年度中に返済されるお金です。一時借入金は次のとおりです。

区 分	借入残高
特別会計	7億円
(内訳：農業集落排水事業)	7億円)



■問い合わせ

財政課

☎ 22-9608 FAX 22-9694

■一般会計 市債の状況

会計名	残 高
総務債など	277億 25万円
教育債	122億 1,104万円
土木債	83億 7,595万円
保健衛生債	31億 8,119万円
農林債	19億 8,305万円
合 計	534億 5,148万円

■特別会計 市債の状況

会計名	残 高
国民健康保険事業（直営診療所）	1,586万円
住宅新築資金等貸付	1億 860万円
農業集落排水事業	95億 8,687万円
公共下水道事業	74億 226万円
浄化槽事業	1億 1,557万円
市街地再開発事業	0万円
合 計	172億 2,916万円

■企業会計 市債の状況

会計名	残 高
水道事業	193億 4,292万円
病院事業	17億 9,879万円

平成24年度の国の経済状況は、円高の進行や世界景気の減速等を背景に、輸出、生産が落ち込み、景気は弱い動きをつづけていました。しかしながら、安倍政権に交代以降、長引く円高・デフレ不況からの脱却と雇用や所得の拡大をめざして、大胆な金融政策・機動的な財政政策・成長戦略の三本の矢で切れ目のない経済対策を実行しています。

平成25年度の本市の財政状況ですが、引き続き厳しい雇用情勢や高齢化に伴う所得の減少などにより個人所得は伸び悩んでいること、景気低迷による法人所得が減少していること、固定資産の評価替により土地・家屋の評価が下落していることなどから、市税全体では減収すると見込んでいるほか、歳出では公債費や扶助費など義務的経費が増大しています。さらに病院事業では医師不足に起因する運営資金不足を解消するため財政健全化補助金の繰出が必要となっています。

このような厳しい状況を踏まえ、「ムダのない財政」を柱に、本市では「医療の再生」、「観光・農林業の再生」を重点政策として平成25年度予算に反映させ市政再生をめざします。そのため、各部署が主体的な創意工夫により限られた財源を重点的・効果的に活用することを基本方針とし、事務事業のすべてにおいて有効性、効率性などの視点から見直しを行い、積極的にスクラップアンドビルドを推進し、より一層健全な財政運営に努めていきます。

市民の皆様も、こうした厳しい状況を認識していただきますようお願いいたします。

伊賀市長 岡本 栄